

令和7年度 中・四国各県の研修会【報告】

【香川】県

研修会名称	香川県小学校教育研究会体育部会 夏季研修会
期 日	令和7年7月23日(水) 13:00～16:25
会 場	高松市立新番丁小学校
内 容	12:30 ～ 13:00 受付・休憩 13:00 ～ 13:10 開会行事 13:10 ～ 13:20 研究部提案 13:20 ～ 14:50 支部提案分科会 (実践授業提案 8、授業づくり提案 2) 14:50 ～ 15:05 休憩 15:05 ～ 16:15 講演 国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官 塩見 英樹 先生 16:15 ～ 16:25 閉会行事
報 告	<p>支部提案分科会では、各支部が、中・四国体育研究大会分科会発表を見通した領域で、県の研究テーマに対して実践、研究してきたことを基に提案を行いました。8つの支部が実践提案を行い、2つの支部は授業づくり提案を行いました。「自ら学習を調整する姿」について、子供たちの姿を想定すると共に、それに対する教師の手立てを具体的にしていきました。各支部の先生方がさまざまな支部の提案発表に分かれて参加し、香川県としての研究の進化と拡充に向けて、活発な意見交流が行われました。</p> <p>次に、国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官の塩見英樹先生より、香川県の研究を受けて「自ら学習を調整する」という視点から、ご指導いただきました。次期学習指導要領改訂と来年度の中・四国小学校体育研究大会(香川大会)に向けて、現行学習指導要領を着実に実施すること、香川県の目指す子供の姿を具体的に描き共有することが重要であること、三つの資質・能力を育成するための手立てを明確にしていくことなど、今後の研究の方向性を示唆していただきました。</p>